

新型コロナウイルス感染症の基本的対処方針の改定について

令和4年5月23日付け新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(内閣官房コロナ室)が改訂されました。これを受け、日馬連としては、今後の馬術虚偽階における感染防止策について、この方針に合わせて実施していただいてもよいと考えます。

しかしながら、感染はいまだ終息したものではありませんことから、引き続き関係者の皆様には、会場における競技会の運営や参加の時だけでなく、飲食を含め感染しない意識を各自が持ち、感染の再拡大防止には十分ご留意いただ来ますようお願いいたします。

【抜粋】

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、せき、くしゃみ、会話等のときに排出される飛沫やエアゾルの吸入、接触感染等と考えられていることから、引き続き基本的な感染対策が重要となります。

基本的な感染対策とは、「三つの密の回避」、「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等を指します。

このうち、「マスクの着用」については、屋内において、他者と身体的距離(2m以上を目安)がとれない場合、他者と距離はとれるが会話を行う場合、屋外において他者と距離がとれず会話を行う場合は、引き続きマスクの着用が推奨されます。(マスクは不織布マスクが推奨されます)

なお、屋外において、他者と身体的距離が十分に確保できる場合、また他者と十分に距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないとされ、特に気温・温度や暑さ指数が高い夏場においては、熱中症予防の観点からマスクを外すことを推奨します。

また、屋内にお手他者と身体的距離が十分にとれ、かつ会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ありません。

※三つの密とは

- ①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)
- ②密集場所(多くの人が密集している)
- ③密接場面(互いに手を伸ばしたら手が届く距離での会話や発生が行われる)